

第 1290 回

2021-2022 年度

Weekly Report

Chiba-Higashi Rotary Club

会長挨拶 江上会長



本日は、卓話に、先程お客様のご紹介をさせていただきましたが 米山記念奨学生中国出身のイーコンさん卓話をいただきます。どのようなお話が聞けるのか大学でロボット工学を専攻されているとのことなので、ロボットの話しや日本での生活のことなどの話しが聞けるのではと思います。イーコンさん卓話よろしくお願いします。

先週 13 日（土）三井ガーデンホテルでロータリー情報研究会が開催され、私と坂下幹事とで参加してきました。まだコロナ渦とのことでリアル参加者を絞っての研究会でしたがオンラインでも参加出来る事ができましたので、参加された会員の皆様もいたと思います。

情報研究会のメインテーマは、「職業奉仕」についてで、国際ロータリー第 2790 地区ガバナーノミニ鵜沢さんの講演がありました。職業奉仕について、上流域、中流域、下流域と段階を経ての職業奉仕の取り組み方や、超我奉仕、利己、利他などについて分かりやすい講演でした。

社会奉仕の「奉仕」との言葉に私自身がじっくりしていなかったのですが、この講演を聞いて普段我々がお客様に対してお客様の為に行っている仕事のあり方が、実は職業奉仕なのだと理解しました。自分が職業を通して社会に貢献する。品質の良いもの、目先ではなく長い目で見て良いと思えること、自社・利己の都合ではなく、お客様である相手・利他の為になることをしっかりと行っていくこと再認識しました。この講演の後にパネルディスカッションがあり、パネリストとして参加しました。自分の職業について改めて考えさせていただく良い機会となりました。講演の最後に職業についての名言集の披露がありました。

松下幸之助やスティーブジョブスなどの著名人の名言の最初に説明されました近江商人の商売の十訓についてが良く分かりましたので説明をします。商売を行う人の中でかなりの知名度を誇る近江商人とは、近代商社の原型を作ったと言われていた中世から近代に掛けて活躍した近江国（現在の滋賀県）出身の商人の事を指します。富山の薬売りと呼ばれる行商と出店を行い、商売を成功させて後廻船業にも進出しました。商売を成功させる為に売り手良し、買い手良し、世間良しとの「三方良し」という考え方で江戸時代には多くの成功者を出したようです。

「近江商人の商売の十訓」

1. 商売は、世の為、人の為の奉仕にして、利益はその当然の報酬なり
2. 店の大小よりも場所の良否、場所の良否よりも品の如何
3. 売る前のお世辞より売った後の奉仕、これこそ永遠の客をつくる
4. 資金の少なさを憂うなかれ、信用の足らざるを憂うべし
5. 無理に売るな、客の好むものも売るな、客の為になるものを売れ
6. 良きものを売るは善なり、良き品を広告して多く売ることはさらに善なり
7. 紙一枚でも景品はお客を喜ばせる、つけてあげるものがないとき笑顔で景品にせよ
8. 正札を守れ、値引きは却って気持ちを悪くするくらいが落ちだ
9. 今日の損益を常に考えよ、今日の損益を明らかにしないでは、寝につかぬ習慣にせよ
10. 商売には好況、不況はない、いずれにしても儲けねばならぬ

会社経営というのは「利益を出し続けなければなりません」利益が無ければ事業として存続する事は出来ません。

景気の波は好景気・不景気と交互にありますますがその中でも商売をやっている以上どんな時でも利益を出し続け儲けなければなりません。

その為に世の中が今どんな大きな流れになっているのか？お客様のニーズはどこにあるのか？

こういった事を常に考えながら商売にあたらないと駄目なことが良く分かりました。

最後のまとめとして商売の鉄則を守り、日本には長寿企業が世界で一番多いのです。

世界の100年以上創業社の企業数が80,066社の41.3%が日本企業である。200年以上創業は世界で2051社、日本が1,340社あるので65%となり、日本は世界で断トツです。

創業100年以上の企業数

- 1位：日本 33,076 社
- 2位：米国 19,497 社
- 3位：スウェーデン 13,997 社
- 4位：ドイツ 4,947 社
- 5位：英国 1,861 社
- 6位：イタリア 935 社
- 7位：オーストラリア 630 社
- 8位：カナダ 519 社
- 9位：オランダ 448 社
- 10位：フィンランド 428 社

創業200年以上の企業数

- 1位：日本 1,340 社
- 2位：米国 239 社
- 3位：ドイツ 201 社
- 4位：英国 83 社
- 5位：ロシア 41 社
- 6位：オーストラリア 935 社
- 7位：オランダ 19 社
- 8位：ポーランド 17 社
- 9位：イタリア 16 社
- 10位：スウェーデン 11 社

日本の職業奉仕のレベルの高さがこのランキングで納得出来ます。職業奉仕についての話しを本日の会長挨拶でさせていただきました。

本日のお客様



米山記念奨学生
中国出身のイーコン様
千葉工業大学在学

幹事報告 坂下幹事

- 1.12 例会は6日年次総会終了後理事会となります。
- 13日は委員会報告であります。忘年家族例会詳細は後程報告します。20日クラブフォーラムとなり年内最終例会となります。

委員会報告

13日忘年家族例会を開催致します。会員家族までと限定し縮小開催としますが、催しは多数用意しております。お誘いあわせの上参加ください。また、案内状は後日送付いたします。宜しくお願い致します。

米山記念奨学生卓話



自己紹介

千葉東ロータリークラブの皆さんこんにちは。中国から参りました千葉工業大学大学院工学専攻博士3年のイーコンと申します。現在習志野中央ロータリークラブでお世話になっております。カウンセラーは新井ミエさんです。今日は皆さんの前で私のことについて卓話をさせていただく機会をいただきありがとうございます。

まず自己紹介をします。美味しいーのイー、コンソメのコン、皆さんからコンちゃんと呼ばれたらうれしいです。漢字で書くと「韋 琨」です。もちろん韋は名字で琨は名前です。琨の意味は美しいヒスイと言うことで、中国では昔から紳士の品格をヒスイに例えます。両親は私を紳士みたいに謙虚で、こころ強く、他人に寛容で、自分自身に対して厳しい人になって欲しい意味です。でも今の自分は単なる明るくて、もしくは明るくすぎる子に成長しました。

出身地紹介

私の出身地は中国広西チワン族自治区の南寧市です。広西チワン族自治区は、中華人民共和国南部の自治区。中国最大の少数民族チワン族の居住地。もっと南行くとベトナムです。隣の広東省と併せて「両広」とも称します。そして自分はチワン族です。広西チワン族自治区は有名な観光地です。さまざまな民族文化が見られる田園地方。川や洞窟、山など豊かな地形も魅力の一つです。

広西チワン族自治区は、土地のほとんどが農地に覆われた自然の美しい地域。山だけじゃなく海アン沿いの風景も楽しめます。この地区には、国有林が広がり、山々がそびえ立っています。街や集落を訪ねて、多様な風景を楽しむことができます。広西地域には、さまざまな言語を話す人々が暮らしています。標準の中国語を話す人々が最も多く、その他には、広東語という方言や、民族固有の言語を話す人々もいます。自分もチワン語と少し広東語を

話せます。この地域では、暑くて湿度の高い夏が長く続きます。12 ～ 2 月はやや寒い気候です。中国最南部に位置する広大なこの地域は、南西をベトナムと接し、広東省、雲南省、海南省に囲まれています。ベトナムに旅行することする場合、通って行ってもいいと思います。広西チワン族自治区は、多様な地形を持つエリアとして、上海や北京の大都会とは異なる魅力が満載です。中国には、一言あります「桂林山水甲天下」（桂林の山水は世界一との意）という意味です。現に、桂林とその周辺の風景は息を呑むほどの美しさです。

家族紹介

自分の家族はお父さん、お母さん、弟がいて 4 人家族です。お父さんは広西大学の教授でお母さんは図書館の管理員です。今弟はシンガポールの大学で勉強しています。実際二人の子供を留学するのは、親に対して負担が多いです。私は両親の負担にならないために、アルバイトしながら、学校に通っています。両親は私のことをずっと心配しています。去年ロータリー米山奨学生になって、奨学金をいただくことになったので、両親も少し安心しております。私も、両親も本当にロータリー米山の皆さんに感謝したいです。私の留学生活に非常に助かります。本当にありがとうございます。

実際留学先に日本を選んだかということ、お父さんが 80 年代の時岐阜大学で留学、働き、そして中国戻って教授として活躍している。だから私は日本生まれで中国育ちでした。小さい頃から日本のアニメや歴史、ゲームなどに手を触れ、日本の文化に興味を持っていて、日本でどんな国、自分で体験したくて、本格的に日本に留学することを真剣に考え始めた。理由は次のように考えます。

日本は科学技術大国であり、近年得たロボット技術に関連する研究成果は世界中の注目を浴びている。私は東日本大震災の時開発した千葉工大の緊急災害対応ロボットに憧れて、人に助かるロボットを作りたいため、学部での専門は機械設計製作であり、今後世界的にさらなる工業化や少子化が進んでいくという背景から、応用場はますます拡大していく見込みでいるという動機で、日本を留学先として選びとした。さらに、千葉は東京都に近いであり、最先端の技術、グローバルの日本文化に触れることができると思っています。短い留学期間ですが、専門知識以外に、コミュニケーション能力、日本文化の勉強も重要な課題としている。

将来の決まり

7 歳後は中国に戻り、昔は周りの友達に全部教授の子供で、自分のお父さんがすごい人とは思いませんでした。でも幼いころからお父さんの研究室に遊び、段々機械構造に興味を持ち、エンジニアになりたいと思い、学部は機械設計専攻に選び、機械構造を学びました。その時の考えは卒業後会社に入り、設計で働くと思いましたが、でも学部 3 年の時ロボットとの出会いが尋ねました。自分が参加しているサークルが Odyssey of the mind という大会に出場と決まり、自分は機械構造を担当し、ほかの学生は回路回路担当して、初めてロボットを作り、中国エリアの

一を取って、アメリカで世界大会に参加しました。運が良く 3 位を取りました。その後ロボットに興味深くなり、後輩に指導した時、教える説明がうまくなり、徐々に教える自体が嬉しくなりました。私は大学の先生になりたい、ロボット作りたい、研究したい意識が固まり、進学を決まりました。まさかお父さんが歩いた道を同じく歩いていくのは思いませんでした。将来の夢に近くと自分のお父さんのすごさがわかり、いますごく尊敬しています。

留学生生活紹介

私は 2016 年 6 月に中国の大学を卒業した。同年 10 月に日本に留学して、日本語学校で半年間学び、2017 年 4 月修士課程に入学した。二年間の修士生活を頑張っ、もっと研究に熱心したいため 2019 年 4 月同じ研究室で博士課程に入学した。千葉工大の工学研究科太田祐介教授の指導で新移動型ロボット制御をテーマとして研究を行っている。実際自分が日本来てすごく順調に進んでいます。日本語学校でほかの国の友達ができて今までも連絡が取っています。研究室でも入ったばかりは日本人と初めて同期となり、意味が通じない時も待ってくれるし、ほんと優しくて泣くぐらいの楽しい毎日でした。

研究紹介

現在、様々な用途に対応したタイプのロボットの開発や研究など行われている。そして、車輪を採用した車が多くあり、道が整備されている。これは車輪が他の移動機構よりもっとゆとりなことです。しかし車ではいけない場所もまだあり。そのため、効率よく移動する車輪型ロボットの開発が求められている。多くの車輪型ロボットは一般人向けで、人の姿勢設計を立ち設計となり、振動を考えず 2 輪として開発し、短距離移動用として使用される。でも老人、障害者の状態、体力に対して不便という欠点がある。よって本研究では道路など整備された道を走行することと、不整地として段差などの比較的整備された地形の走破を行うことができる二重倒立振子の原理を用いた車輪型ロボットの安定化制御について人のモーメントの変化や、加速度についてどんな影響をするのを観察し、安全性の高い安定化・走行制御系の提案を目的とする。

奨学生との交流

今奨学金の生活を振り返りましても、奨学生皆様はとても頼もしく、心強よく、優しい存在でした。こんないろんな国の留学生を交流し、友達になれるのもほんとと珍しい経験でした。そして、この短い一年半で、ご一緒させていただいたことは、私にとっても大変貴重な時間であり、奨学金生活が一層価値ある、充実したものになりました。

ロータリアンとの交流での楽しみ

初めての出会いは女子会でした。習志野中央クラブの山崎会長さんが私の気持ちを考えてクラブ内の女子のみで交流してくださいました。自分は本当に緊張過ぎて 30 分前レストランに到着して、レストランの方もロータリー関連の方なので私の緊張を

わかって、優しく対応してきて緊張感を抑えてくださいました。本当に親切な方です。実際初めての出会いに皆さんすごく明るくて、気分も居心地もよくて自分がお酒大好きなことがばれました、でもそのおかげで皆さんともっと仲良くことができました。カウンセラー新井さんも初めて会った時ずっと笑顔で話してくれて、何回も家の猫ちゃんを見せてくれて、悩みを聞いてもらって、本当に私を娘みたいにかわいがってくださいました。山本さんは米山奨学生の場合で私を車で連れて来て、優しく私を話して下さって、初めての例会でもずっとフォローしてくださいました。高山さんも毎回例会時必ずわたしに話に来てくれて、いつも私のことを覚えてくれて、暖かさを感じました。そして習志野中央クラブの皆さんは今年の私の誕生日をお祝いしてくれて、コロナで国に戻れない、寂しい気持ち飛ばさせてくれて、ほんとにロータリアンの皆さんが暖かくて、自分もこんな暖かい人間になりたいです。(写真紹介)研修会チャリティーコンサートやポリオエンドでロータリアンの皆さんが世界のためにがんばっていることを詳しくわかりました。Rotexの青少年と海外に留学の考え、日本文化の学びを交流しました。とって貴重な経験です。これは手洗い宣伝に参加してもらえ本当にこの限りの時間ですけど、もっともっと皆さんと仲良くなりたいです。ほんとにロータリアンのおかげで自分はアルバイトせず、やりたい研究に集中できるので、感謝の気持ちをもっていつ皆さんのために何かできたらいいなと思っています。

日本にいる間に学業以外で学んでおきたいこと

実際日本文化にもって学びたいです、でもなかなかイベントを見つけるのが難しいです。日本にはいろいろな伝統文化があります、春は桜の花見、夏は浴衣着て祭りや花火、秋には紅葉と銀杏、冬は温泉とクリスマスのイルミネーション。四季いろいろな伝統の文化が入り込み、すごくあこがれています。ロータリアンの皆さんと一緒に楽しく一年間過ごしたいです。

将来の国際交流についての考え

小さいころから日本への絡みが多くて、実際日本に来て、すごくいい先生、いい同期、いい後輩、素敵なロータリークラブの皆さんと出会い、助けてもらい、自分本当に幸せです。この後好きな研究をずっとつづきたいので将来大学の先生になりたいです。学生さんを育て、将来たくさんの論文を発表し、色々な国際学会に参加して、いい研究者、いい教育者になって、自分が日本と母国の架け橋、世界との懸け橋になりたいです。そして皆さんとの出会

いで新しい夢が膨らみました、将来中国に戻って、ロータリアンになりたい、自分がもらった支援と感動を伝えたい、多くの人々を助かりたい。

いつかこの幸せ、この恩を返し、そしてロータリー精神を伝えたいです。

ご清聴ありがとうございます。



ニコニコ BOX

穴倉会員

イーコンさん卓話ありがとうございます。今後とも勉強に励んでください

江上会長

本日はイーコンさん卓話ありがとうございます。

坂下幹事

イーコンさん本日はありがとうございました。

合計 10,000 円

累計 215,000 円

創 立：1991 年 1 月 21 日

認 証：1991 年 3 月 6 日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点 鐘：毎月曜日 18：30

事務局：264-0037 千葉市若葉区源町 108 2 階

T E L：043(251)2790 FAX：043(251)2726

Email：rotary-office@chiba-higashi.jp

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員会 坂下 雅紀